

## 貸借対照表（2022年12月31日現在）

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>（資産の部）</b>		<b>（負債の部）</b>	
<b>流動資産</b>	1,358,295	<b>流動負債</b>	1,414,301
現金及び預金	335	買掛金	628,626
預け金CMS	78,562	未払金	61,620
売掛金	963,375	短期借入金	-
貯蔵品	1,403	未払費用	35,685
仕掛金	4,626	前受金	543,866
未収金	-	預り金	27,661
前渡金	97	未払法人税等	7,071
前払費用	309,820	未払消費税等	75,178
立替金	72	賞与引当金	34,591
<b>固定資産</b>	719,796	<b>固定負債</b>	205,110
<b>有形固定資産</b>	313,479	長期借入金	196,660
建物	-	退職給付引当金	8,450
工具器具備品	313,479		
有形リース資産	-	<b>負債合計</b>	1,619,412
建設仮勘定	-	<b>（純資産の部）</b>	
<b>無形固定資産</b>	66,541	<b>株主資本</b>	458,679
ソフトウェア	66,541	資本金	30,000
<b>投資その他の資産</b>	339,775	利益剰余金	428,679
長期前払費用	313,730	利益準備金	3,000
差入保証金	4,246	その他利益剰余金	425,679
繰延税金資産（長期）	21,798	繰越利益剰余金※	425,679
		<b>純資産合計</b>	458,679
<b>資産合計</b>	2,078,091	<b>負債及び純資産合計</b>	2,078,091

※内、当期純利益 16,020 千円

（注）記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### A. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### a. 有形固定資産（リース資産を除く）

有形固定資産は、定額法を採用しております。

##### b. 無形固定資産（リース資産を除く）

無形固定資産は、定額法を採用しております。

##### c. リース資産定額法を採用しております。

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。

#### (2) 引当金の計上基準

##### a. 賞与引当金

従業員の賞与の支給に充てるため、賞与支給見込み額の当期負担額を計上しております。

##### b. 退職給付引当金

出向協定契約により、出向元の退職金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

#### (3) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### a. 消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

### B. 株主資本等変動計算書に関する注記

#### (1) 発行済株式の種類及び総数

株式の種類	前期末株式数	当期末株式数
普通株式	600 株	600 株

### C. 個別財務諸表に関する注記

#### (1) 貸借対照表関係

##### a. 有形固定資産の減価償却累計額

54,701 千円

##### b. 関係会社に対する金銭債権および金銭債務

###### 金銭債権（短期）

959,082 千円

###### 金銭債務（短期）

4,293 千円

#### (2) 損益計算書関係

##### a. 関係会社との取引高

7,817,267 千円